

DX教育研究 学生団体 POLYGON による 地域協働活動の報告

POLYGONとは？

POLYGONは、活動を通じて専門的な知識や技術を身に付け、高度なデジタル技術をもつ人材の育成を目的とした学生団体です。



POLYGON

主な活動について

富山県立大学DX教育研究センターで活動しており、主に「企業や行政、全学内の学生や他大学との連携」、「学生の知識向上を目的とした勉強会」などに取り組んでいます。

DX教育研究センターについて

富山県立大学内に2022年4月に開設された施設です。DXに対応した人材育成や、高度な研究を推進します。



県大祭でデジタル技術を使ったフォトスポット！

2024年10月19日・20日に開催された**県大祭**でPOLYGONは**フォトスポット**、**謎解きゲーム**、**りんご飴**の販売を行いました。

フォトスポットは、**AR**、**黑板アート**、**センサー技術**を組み合わせた展示です。黑板アートに描かれたお化けがARを使って飛び出し、さらにセンサーを搭載した「持ち上げると光る掃除機」を手にとって写真を撮ることができる仕掛けも用意しました。

謎解きゲームでは**QRコード**を活用し、参加者が謎を解くことでりんご飴のクーポンをプレゼント。フォトスポットを巡りながら謎解きを楽しむ中で、来場者はさまざまな技術に触れ、デジタル技術への興味や関心を深めていただけたと感じています。

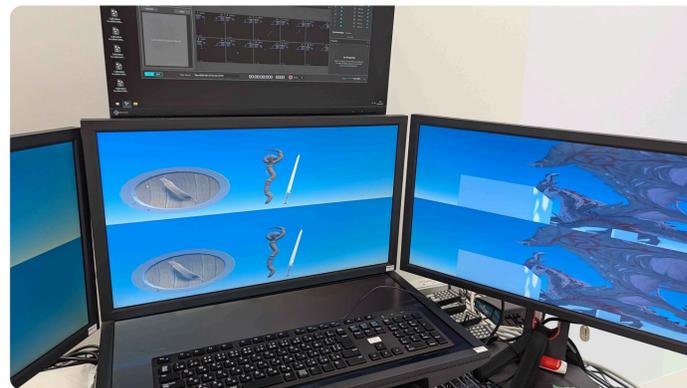


富山情報ビジネス専門学校との共同制作！ CAVEを用いたゲーム開発

DX教育研究センターには、**4面スクリーン**と**モーションキャプチャ**を利用したVRシステム「**CAVE**」が整備されています。

POLYGONでは富山情報ビジネス専門学校と連携し、CAVEを活用したコンテンツの制作を実施しています。

現在はモーションキャプチャを活用し、体を動かすコンテンツの制作を目指す「**アクションチーム**」と、映像演出に力を入れ、没入感を活かした新たな体験を演出する「**インタラクションチーム**」の2チームに分かれ、活動を行なっています。富山情報ビジネス専門学校の方々と連携し、CAVEでの実装を進めています。



企業×県大生 新規ビジネス創出 アイディアソン

9月26・27日にDX教育研究センターで開催された「**企業×県大生 新規ビジネス創出 アイディアソン**」にPOLYGONのメンバーが参加しました。

このアイデアソンは、**松嶋建設株式会社**、**株式会社フクール**、**株式会社Goldwin**さんと、学生4名ずつがチームを組み、未来予想×企業の強み×テクノロジーで新たな事業アイデアを考案するというものです。

当日は、それぞれのチームで企業見学やディスカッション・発表を行い、発表の後には食事会で交流を深めました。



TOYAMA-MIRAIハッカソン

TOYAMA-MIRAIハッカソンとは、「**暮らし×若者×マイナンバーカード=新時代のWebアプリ**」をテーマに1ヶ月間のハッカソンを通じ、若い世代が使いたくくなるようなWebアプリを開発するイベントです。M1~B2と幅広く4人×2チームで参加しました。

1日目にはZoomでアイデアソンを行い、開発を行うためのアイデアをチームで出し合いました。

2日目からは1か月かけてチーム単位で作品を開発しました。最終日に開発したWebアプリの発表+デモを行いました。結果として**準優勝**と**技術賞**をいただきました。このハッカソンを通して全員が**技術力**でも**精神面**でも成長できました。

